



ふれあい

記事と情報は
 周陽市民センターへ
 ☎ 28-6515
 メールアドレス shuyo-ko@city.shunan.lg.jp

12月の資源回収は12日(第2日曜日)です。
 1月の資源回収日は9日(第2日曜日)です。

避難所体験 11/21(日) in 周陽市民センター



「間仕切り」が次々と組み立てられました。

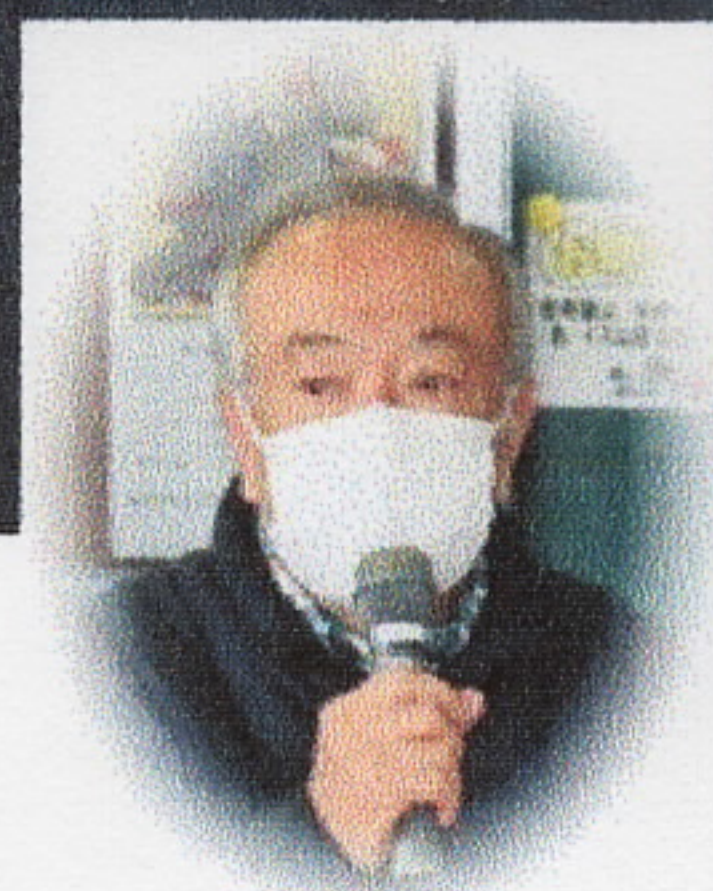
「いざという時のために」

周陽地区自主防災協議会

会長 加藤 洋

11月21日(日) 周陽地区自主防災協議会は午前7時30分、会長より連絡網で役員・幹事へ緊急連絡を行い。市民センター内に災害対策本部を立ち上げる訓練をしました。

その後、講堂内に展示された非常時備蓄品を見ながら避難所用間仕切りや簡易トイレ、更衣室用多目的テントの組み立て体験など、手こずりながら真剣に取り組みました。ただ、残念なことに自治会からの参加者が少なく、どれだけ多くの人に防災に関心を持ってもらうかが今回の課題として残りました。



女性の力も大活躍です

避難所体験 part.2

比較的災害の少ない周陽地区においては、どうしても防災意識が低いのですが、今回の研修では実際の避難所の疑似体験ができたということでは参加者27名の意識は少し上がったように思われます。いざという時の自助力を上げるためにも必要な研修でした。

この度、周陽地区自主防災協議会では、県の「自主防災組織活動支援補助金（宝くじ助成事業）」で右のような防災資機材を購入しました。

「備えあれば憂いなし」という言葉もあります。いざという時に備えることは命を守ることにつながります。みんなで備えを考えてみましょう。



購入した資機材



参加者の声

組立てをするときに、自分の家族が使用する場合はどうだろうか、と考えると細かなところまで気がついて、さらに良い取り組みになると思いました。

参加者の声

初めての参加で組立てを体験しましたが、最初はドタバタしたのでこのような研修を何回か体験するとよいのではないかと感じました。



周陽地区自主防災協議会からのお知らせ

しゅつよう防災 その①

今から備えましょう！

在宅避難の備え、できていますか？

★もし水が出なくなったら・・・

トイレの水が流せなくなる可能性があります。非常用トイレセットを家族の人数分備えておきましょう。

★道路が寸断されて、物の流通が止まったら・・・

買い物が出来なくなる可能性があります。日頃利用している食料品や生活必需品を多めに購入しておく「日常備蓄」をお薦めします。

★寝るときの防災

寝るときは無防備です。ベッドや布団に家具が倒れたり、物が落ちてこないか、寝室に危険のないようにしましょう。

※研修会で展示した、非常用持ち出し袋や非常用トイレセットを周陽市民センターに置いてあります。

地区住民の皆様にも

この機会に見ていただき備えの参考にしたいです。ただきたいと思えます。購入の申し込みも受け付けます。



皆さんの居場所に！

11/18(水) 再開！ 食事交歓会

コロナ禍で休止していた地区社協の主催による「食事交歓会」が1年8カ月ぶりに再会されました。70歳以上のお一人暮らしの方が対象の会ですが、久しぶりに顔を見て笑顔でうなづき合う姿があちこちで見受けられました。

周南警察署の署員の方から「詐欺について」の



詐欺についての話に聞き入ります

話をしていただき、騙される手口を詳しく聞き参加者の顔が「ぜったい騙されないぞ」という顔になっていました。

最後に、元気になる歌を歌い歌に合わせて軽い体操をして今回の「食事交歓会」は終了しました。これからも皆さんの居場所としてさらに工夫を凝らしながら続くことを願っています。



元気よく歌いました

わたしたちの町周陽をきれいに！

11/17(水) きれいきれい集会

周陽小学校ではこの日、縦割り班で地区内のゴミ拾い活動を行いました。1年生から6年生の縦割り班に並んで、先生から三つの「あ」についての約束

- ・あんぜんの「あ」
- ・あいさつの「あ」
- ・ありがとうの「あ」



ゴミは様々なところにありました

を聞いて 担当の先生、保護者、地域のボランティアの皆さんの協力をえて出発しました。

班ごとに協力しながらゴミを拾い、地区内の課題(クイズ)にも取り組み、お互いに助け合う心、協力することの大切さ、そして環境について等、多くのことを学んだことと思います。

二学期も子どもたちは元気です

10/6(水)・10/20(水)・11/10(水)・11/24(水) の4回 放課後子ども教室開催

コロナの感染状況も落ち着いてきたところで、二学期の「放課後子ども教室」を開始しました。



カルタも児童のアイデアで広がる楽しさ



教え合ったり、助け合ったり

放課後子ども教室では、できるだけ学校では学べないような内容を子どもたちが楽しんで過ごせる時間を提供できるようサポーターみんなが頑張っています。

これからの主な行事予定

12月

- 1日 (セ) 運営委員会
- 1日 (小・中) 大規模災害等引き渡し訓練
- 8日 (小) 修学旅行(～9日)
- 12日 (コ) 資源回収
- 13日 (中) 3年三者懇談(～16日)
- 13日 (小) 集団下校
- 15日 (セ) 年末大掃除
- 16日 (社) 食事交歓会
- 20日 (コ) 防犯パトロール
- 20日 (中) マラソン大会
- 23日 (中) 1・2年学級懇談会
- 23日 (小) 期末保護者会
- 24日 (小・中) 終業式

1月

- 7日 (中) 3年習熟度テスト
- 9日 (コ) 資源回収
- 11日 (小・中) 始業式
- 12日 (セ) 放課後子ども教室
- 12日 (中) 全学年習熟度テスト
- 14日 (中) 参観日・書初め展
- 19日 (社) 食事交歓会
- 25日 (小) 参観日
- 26日 (セ) 放課後子ども教室

上記予定はコロナ感染状況により変更・中止になることがあります。ご了承ください。

次回の発行は1月1日号(12月末配布)の予定です。

あとかき

二年近くコロナ感染対策に悩まされ、感染予防に明け暮れた感があります。

今、コロナ感染状況は収束気味になっていますが、新しい生活様式にも慣れてマスクも普通にしている自分に気がつき、元の生活様式にはいつ戻れるのだろうか、と考えてしまいます。

エンジニアの大谷選手がMVPを受賞したニュースで元気をもらいました。新しい年は明るく元気な年に、そして少しでも元の生活に近づくような年になってほしいですね。

師走といえは何かと気忙しく感じて落ち着かない時ですが・・・新年に向けてGO!



周陽小学校30周年記念事業

「タイムカプセル」のお知らせ

周陽小学校開校30周年(本年は51年目)記念事業として2001年2月7日に「タイムカプセル」を埋設いたしました。20年後2021年2月13日(本年)に開く予定でしたが、新型コロナウイルスの影響もあり延期してまいりました。コロナも落ち着いてきましたので11月上旬に第1回実行委員会を開き今後の予定を決めました。まだ中間報告ではありますが、タイムカプセルの開封式を令和4年5月の大型連休時に開催できるよう準備を進めていきます。対象者は、タイムカプセル埋設時に在校されていた周陽小学校児童の皆さん(約450名)で、令和4年4月1日時点で満28歳～33歳の方です。

次々回「ふれあい」にて開催の日時、場所等お知らせします。

地元にお住いの方々には、同窓生のお友達等に情報の発信をお願いいたします。また、ご家族の皆様にも遠方のお子様がおられましたら、情報発信のご協力をいただければ幸いです。

尚、新型コロナウイルスの状況により変動する事もあります。

周陽小学校開校30周年記念事業
タイムカプセル実行委員会

購入しました ご活用ください 新刊紹介

著者名	書名
夏川 草介	臨床の砦
佐藤 愛子	九十八歳。戦いやまず日は暮れず
東野 圭吾	透明な螺旋
三浦 しおん	エレジーは流れない
林 真理子	小説8050
佐藤 究	テスカトリポカ

他全14冊

新刊は事務室窓口においています。お声掛けを。